

令和4年度

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

事業計画及び收支予算

公益財団法人 高知市文化振興事業団

目 次

■事業計画

はじめに 1

I 基本方針 1

II 事業計画

1 自主文化事業計画 3

- (1) 目標 1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」
- (2) 目標 2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」
- (3) 目標 3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」
- (4) 目標 4 すそ野を拓げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」
- (5) 情報発信等

2 第74回高知市文化祭事業計画 5

- (1) 活動支援事業
- (2) 高知市展

3 中央公民館事業計画 5

- (1) 生涯学習講座事業
- (2) 第71回高知市夏季大学
- (3) 貸室事業

4 横山隆一記念まんが館事業計画 7

- (1) 企画展
- (2) 第18回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連記念事業
- (3) こうちまんがフェスティバル2022
- (4) まんが体験イベント
- (5) 隆一絵本の出版事業（開館20周年記念事業）
- (6) 高知お城下文化施設の会・こうちミュージアムネットワークへの参加
- (7) 資料整理事業
- (8) その他

■収支予算書

●収支予算書 9

- (1) 収支予算書
- (2) 収支予算内訳表
- (3) 資金調達及び設備投資の見込み
- (4) 資金収支予算書

令和4年度事業計画

はじめに

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぽーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況が大きく変化したことから、平成26年に事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たな事業推進指針を定め、「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定めた。

この基本理念を踏まえた上で、高知市文化振興ビジョンとの整合性を図りつつ、次の基本方針に基づいて自主文化事業、文化祭事業、中央公民館事業及びまんが館事業の展開を図るものとする。

令和4年度は、開館後初めての大規模改修工事のため、文化プラザが1年間休館となる。これに伴い、各種事業の会場を他施設で借りることとなるため、年間の事業規模が大幅に縮小される。この期間を活用し、事業を継続しながら高知市文化振興ビジョンで求められる事業団の役割を果たすための体制強化に取り組み、特に人材の育成に重点を置いた組織づくりを研究する。

また、各種ガイドラインに沿った新型コロナウイルス感染予防策を講じ、文化・芸術事業や生涯学習活動が安全に行われるよう努める。

I 基本方針

1 自主文化事業

事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、4つの目標(3～4P参照)に沿って事業を実施し、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壤づくりに取り組む。

各事業の実施に当たっては、「芸術文化体験や創造活動によるまちづくりや地域づくり」も視野に入れるなど高知市文化振興ビジョンとの整合を図ることとする。また、休館となる文化プラザ以外の施設を借用して実施するほか、学校や地域などへのアウトリーチ活動やワークショップ活動の一層の充実を図るとともに、事業団ならではのネットワークを活かして市民や学校教育との協働・連携を積極的に進める。

2 文化祭事業

各種文化団体や幅広い世代の市民に向けて作品発表や公演機会を提供するほか、コロナ禍における市民による文化活動を支援する。困難な状況下にあっても芸術文化の鑑賞の機会を創造し、高知市文化祭の一層の充実と振興を図る。

3 中央公民館事業

休館となる中央公民館において、これまで実施してきた多彩な生涯学習活動の場の提供を、可能な限り他施設で継続することを通じて、市民による自発的な地域の活性化に結び付く取組を進める。

各種の生涯学習講座については、コロナ禍において実施が困難な講座・科目がある中で、感染状況を考慮した事業運営に努め、市民が安心して参加しようと思える魅力ある講座や科目を提供できるように、取組を進めていく。

休館のため各種学習室の貸室は行えないが、引き続き稼働率の向上の取組について検討を行っていく。

4 まんが館事業

休館中のまんが館事業については、常設展示品、収蔵資料等のデータ入力を中心とする。また、館外においても実施可能な事業や、高知市から要望のあった事業等を実施する。

II 事業計画

1 自主文化事業計画

新型コロナウイルスの感染状況に応じ、ガイドラインに則った上で、高知市文化振興ビジョンとの相関性を図りながら、各事業の実施に当たる。事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための次の4つの目標に基づき、話題性や多様性があり、他施設で実施するメリットを活かしたプログラムの提供を行っていく。

また、以下の(1)から(4)に掲げる8事業のほかに、4事業の実施を検討・調整している。それらについては、決定した時点で事業計画を変更する。

(1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

市民や関係団体などの協働と連携によって、そのパートナーの活動を尊重しながらサポートし合い、「文化の協働と連携」を推進するとともに、創造活動を通じて子ども達から幅広い世代へ社会参加を促す事業を実施する。

高知街ラ・ラ・ラ音楽祭	4. 9.18(日)
市民音楽の活性化と中心市街地活性化等を目的に開催する県下最大規模の音楽イベント。中心商店街などに複数のステージを設けての1日限りの手作り音楽祭。 主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭実行委員会	

(2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

地域の「幸福度」は足元の豊かさに気づき高められることから、高知に紡がれてきた美術、映像、まんが、文芸作品などの有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、地域や中央で活躍するアーティストとともに作品を創り上げる事業等を実施する。

第32回高知出版学術賞	募集開始 4. 12月予定
当該年における高知県関係の最もすぐれた学術出版を顕彰することによって、学術研究の振興を図り、県勢の進展に資することを目的とする。令和3年度は休止したため、今回は令和3年及び4年の出版を対象とする。本年度が32回目となる。	
アーティストインレジデンス	日程調整中
県外在住のアーティストの招聘を予定。美術作品の制作の状況をSNSを含む形態で発信し、作品は後日展示公開する。作家によるワークショップも検討。	
アーティストバンク	通年
地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報などを広く発信することで、市民とアーティストをつなぐとともに、アーティストの活動を支援する役割も果たす。	

(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業を実施する。

人形劇団ひとみ座「ふしぎ駄菓子屋 錢天堂」	4. 8.14(日)
第3回「小学生がえらぶ！“こどもの本総選挙”」1位に輝いた『ふしぎ駄菓子屋 錢天堂』を、人形劇団ひとみ座が舞台化し全国十数館で上演予定。会場：県民文化ホール・グリーンホール 共催：人形劇団ひとみ座	
第11回高知の音楽活性化事業 「金子三勇士(みゅうじ)ピアノリサイタル」	5. 3.11(土)
アーティストが高知に数日間滞在し、ホールでのコンサートと地域交流プログラム(アウトリーチ)を行う。リラックスした雰囲気で音楽を楽しんでもらい、舞台と客席の境界を超えてアーティストと触れ合う機会にする。今回は、(一財)地域創造登録アーティストでピアニストの金子三勇士が出演。会場：県立美術館ホール 助成：(一財)地域創造 公共ホール音楽活性化支援事業	

J H 0 (ジュニアハイスクールアウトリーチ)	日程調整中
高知市立中学校に大道芸のアウトリーチを行う。複数組のアーティストが時期をずらしてそれぞれ1週間程度高知に滞在し、各校を訪問する。アーティストは、高知大道芸フェスにも出演していたto R mansion や、サーカス学校出身のホワイトアスパラガスなどを候補としている。	

(4) 目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

さまざまな層の市民に対して優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を広げる事業を実施する。

東京芸術劇場制作演劇作品	5. 1.14(土)
東京芸術劇場制作の作品を上演。大都市圏を中心に巡回する舞台を、そのまま高知へ持ち込み市民に観てもらう。会場：県民文化ホール・オレンジホール	
宝くじ文化公演 秋川雅史・夏川りみコンサート	5. 2.12(日)
歌手の秋川雅史と夏川りみが、N響団友オーケストラと共に演するコンサート。宝くじの助成を受け、宿毛市と協力・連携して実施する。宿毛公演は2月11日(土)。 会場：春野文化ホールピアステージ 助成：(一財)自治総合センター	

(5) 情報発信等

機関誌「文化高知」の発行、高知市広報「あかるいまち」や地元情報誌の告知枠、マスコミへの取材依頼による告知記事などを通して、事業団の情報提供や文化事業の周知活動に努める。また、事業団公式ホームページや、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムといった、インターネット上での発信をさらに強化し、サポートーズクラブ「Culちゅーず」の会員増を推進していく。

「文化高知」は、令和3年度は季刊となっていたが、令和4年度は創刊から220号までと同様に隔月で発行する。

2 第74回高知市文化祭事業計画（受託事業）

市民文化の発展のために市民文化団体の自発的な活動がより活性化することを目的とし、各分野の市民文化団体との協働・連携を深めながら、以下の2事業に取り組む。

(1) 活動支援事業

高知市文化祭に参加するコンサートや舞踊、演劇、展示会等の様々なジャンルの文化行事の開催のための助成金を交付する。新型コロナウイルス感染予防策にかかる経費は引き続き助成対象経費に含め、コロナ禍においても活動を継続する市民の文化活動を支援する。

(2) 高知市展

市民ボランティアである100人を超える高知市展専門委員とともに、5月26日(木)から6月5日(日)の会期でアンデパンダン(公募・無審査)方式によって10部門の総合美術展を実施する。5月28日(土)・29日(日)には小学生を主な対象とした体験型の美術イベントを開連行事として開催する。

展覧会の会期中に、出品者や鑑賞者の研鑽を目的とする研究会も行う。また、姉妹都市である北海道北見市との美術交流も予定している。

令和4年度は、高知市文化プラザの休館により、高知県立美術館での開催となるため、イベント・研究会は例年より規模を縮小して行う。

3 中央公民館事業計画（受託事業）

コロナ禍においても各種ガイドラインに則り、感染予防策を徹底した上で事業を実施する。中央公民館の休館により他施設での講座開催となるが、円滑な事業運営や事業内容の質的向上に努める。

(1) 生涯学習講座事業

公民館の休館中も継続する2講座は、オーテピアに会場を移し、回数と定員を縮小して実施する。休止する講座については、今後の運営方法や内容の見直し等を検討し、リニューアルオープン後に市民のニーズに応えられる講座となるよう努める。

市民映画会は、県立美術館ホールで開催する。

引き続き高知市民の大学運営委員会との共催や、市民映画会運営委員会との連携を通じて、市民とともに育んできた中央公民館事業の発展に努める。

講　　座　　名
いきいきセカンド☆ライフ講座（前後期各2コース）
高知市民の大学（91期・92期、各1コース）
市民映画会（3回）

(2) 第71回高知市夏季大学

7月19日(火)から7月23日(土)までの5日間、県民文化ホール・オレンジホールで開催。さまざまな分野の講師を招き、市民の関心や話題性が高いテーマから社会的課題まで、市民に学び考える機会を提供する。

また、市民の多様なニーズに応えられるよう運営方法の検討を行う。

(3) 貸室事業

休館後のリニューアルオープンに向け、稼働率向上に向けた取組を検討していく。

令和4年度から導入する利用受付の新システムについて、利用者への周知を図る。

4 横山隆一記念まんが館事業計画（受託事業）

改修工事のため休館となる本年度は、未登録収蔵品の確認作業を行い、資料整理、データ公開を目指す作業に重点的に取り組んでいく。

例年の事業のうち、休館中でも実施可能な4コマまんが大賞作品募集やまんが体験イベント、こうちまんがフェスティバル事業については、会場を借りて実施するほか、他館との連携事業などは従来どおり参加していく。

また、まんが館開館20周年に当たるため、横山隆一の未公開絵本の出版を記念事業として行う。

(1) 企画展

休館中の開催はなし。令和5年度のリニューアルオープンに向けた企画の立案を行う。

(2) 第18回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連記念事業

横山隆一が4コマまんがの名手であったことから、全国でも珍しい4コマまんがに限定したまんが賞を平成17年度に創設。本年度で18回目の開催。子どもから大人まで誰でも参加できるまんがの創作活動の実践として、まんがの原点である4コマまんがを通じ、まんが王国・土佐を広くアピールする。

作品募集	募集期間:4. 4月～9. 6(火)予定
ジュニア(小学生以下)、一般(中学生以上)の2部門での募集を行う。	
表彰式	4. 12月予定
自由民権記念館での作品展示に合わせて、同会場で実施する。	
4コマまんが大賞作品の展示	4. 12月～5. 1月予定
入賞作品や1次審査通過作品を展示。会場：自由民権記念館自由ギャラリー	

(3) こうちまんがフェスティバル2022

市民参加型の実行委員会が中心となり企画・運営を行う「こうちまんがフェスティバル2022」を10月9日(日)に開催する。本年はオーテピアに会場を借り、子どもから大人までが参加できる、「みる・かく・あそぶ」をテーマとした「まんさい」事業を、規模を縮小した形で継続実施する。

(4) まんが体験イベント

子どもたちにまんがに親しんでもらうため、まんがを描く技術を学んだり、絵を用いた工作をするまんが体験イベントを実施。講師は地元まんが家などに依頼するほか、まんが館の職員が務める。

まんがワークショップ(仮)	4. 8. 6(土)・13(土)・20(土)
絵を用いた工作を作る体験事業を行う。 会場：旭文化センター(イオン高知旭町店内に仮設)	
クリスマスイベント	4. 12月
4コマまんが作品展の観覧者を対象に、プレゼントグッズ等を製作するワークショップを実施する。会場：自由民権記念館自由ギャラリー	
まんが体験ワークショップ	未定
放課後児童クラブ等に出向いてのワークショップを、希望を募って実施する。	

(5) 隆一絵本の出版事業（開館20周年記念事業）

まんが館に所蔵されている、隆一の生前に出版されないまま残された幼児向け絵本

の原稿3作のうち、1作をまんが館が発行し販売する。現在の子どもたちにも隆一作品を読んでもらい、新しいファン層を開拓する。販売のほか、市内保育園や県内図書館に寄贈し活用してもらう。

(6) 高知お城下文化施設の会・こうちミュージアムネットワークへの参加

高知市中心部の博物館・図書館等の文化施設が連携し、さまざまな事業を通じて、高知県・高知市の文化振興や観光振興に資する活動を行うお城下文化施設の会に参加。

また、県内の博物館施設などと連携し、各種事業を行うこうちミュージアムネットワークに参加し、幹事館としての割り当て業務を行う。令和4年度は全国博物館大会が高知で開催されるため、ミュージアムネットワーク関係者で組織する実行委員会メンバーとして協力を行う。

(7) 資料整理事業

休館中に、常設展示品などこれまで資料登録できていないもののデータ登録作業を中心に、必要な資料整理を行う。工事期間中、現状のままの保管が難しい資料については、移動させ適切な措置をとる。

(8) その他

- ① 館報「FUKU-FUKU」と、令和3年度年報の発行。
- ② 公式ホームページ、SNS等を通じた広報活動を行う。
- ③ まんが文化に関する講演・講座依頼等への対応。
- ④ 全国のみんが関連団体や博物館などの類似施設と協力して情報共有し、職員の知見を広める。
- ⑤ 学会や博物館の研修会等への参加を通じて職務能力を高める。

収支予算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)
		当初(B)	補正後(C)	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,000	1,000	1,000	0
基本財産運用利息	1,000	1,000	1,000	0
事業収益	145,210,000	175,031,000	187,708,000	-42,498,000
文化事業収益	15,001,000	18,758,000	31,435,000	-16,434,000
文化事業収益	14,671,000	17,668,000	30,345,000	-15,674,000
まんが館事業収益	30,000	790,000	790,000	-760,000
会費収益	150,000	150,000	150,000	0
出版物売扱収益	150,000	150,000	150,000	0
文化事業受託収益	130,209,000	156,273,000	156,273,000	-26,064,000
高知市文化祭事業受託収益	9,681,000	7,087,000	7,087,000	2,594,000
中央公民館事業受託収益	44,578,000	53,762,000	53,762,000	-9,184,000
まんが館事業受託収益	39,645,000	49,549,000	49,549,000	-9,904,000
運営管理受託収益	36,305,000	45,875,000	45,875,000	-9,570,000
受取補助金等	63,365,000	60,021,000	73,717,000	-10,352,000
受取地方公共団体補助金	63,045,000	59,351,000	59,351,000	3,694,000
財団管理運営補助金	4,860,000	4,916,000	4,916,000	-56,000
文化事業補助金	48,528,000	42,964,000	42,964,000	5,564,000
文化活動等助成事業補助金	9,657,000	8,771,000	8,771,000	886,000
運営管理補助金(自動車購入)	0	2,700,000	2,700,000	-2,700,000
受取国庫補助金	0	0	9,749,000	-9,749,000
国庫補助金	0	0	9,749,000	-9,749,000
受取民間補助金	0	0	945,000	-945,000
事業補助金	0	0	945,000	-945,000
受取民間助成金	320,000	670,000	670,000	-350,000
事業助成金	320,000	670,000	670,000	-350,000
受取国庫助成金	0	0	0	0
国庫助成金	0	0	0	0
受取地方助成金	0	0	3,002,000	-3,002,000
地方助成金	0	0	3,002,000	-3,002,000
受取寄付金	10,000	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0
雑収益	191,000	334,000	334,000	-143,000
雑収益	191,000	334,000	334,000	-143,000
運営管理事業雑収益	4,000	41,000	41,000	-37,000
中央公民館実習材料販売等雑収益	124,000	230,000	230,000	-106,000
まんが館事業雑収益	63,000	63,000	63,000	0
経常収益計	208,777,000	235,397,000	261,770,000	-52,993,000

収支予算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)
		当初(B)	補正後(C)	
(2) 経常費用				
事業費	202,820,000	226,457,000	243,079,000	-40,259,000
役員報酬	2,423,000	2,090,000	2,090,000	333,000
給料	64,191,000	65,905,000	65,905,000	-1,714,000
手当	36,112,000	38,933,000	38,933,000	-2,821,000
福利厚生費	22,839,000	23,744,000	23,744,000	-905,000
食糧費	387,000	795,000	1,471,000	-1,084,000
旅費交通費	6,132,000	3,886,000	7,868,000	-1,736,000
通信運搬費	1,446,000	1,556,000	1,656,000	-210,000
減価償却費	360,000	260,000	260,000	100,000
消耗什器備品費	0	0	945,000	-945,000
消耗品費	3,106,000	3,169,000	3,402,000	-296,000
修繕費	204,000	206,000	206,000	-2,000
印刷製本費	3,347,000	2,903,000	3,213,000	134,000
燃料費	144,000	106,000	106,000	38,000
賃借料	13,393,000	9,289,000	11,589,000	1,804,000
広告宣伝費	1,212,000	1,340,000	2,476,000	-1,264,000
保険料	470,000	474,000	474,000	-4,000
委託費	30,400,000	39,998,000	45,163,000	-14,763,000
諸謝金	7,164,000	13,267,000	14,976,000	-7,812,000
租税公課	8,889,000	9,170,000	9,190,000	-301,000
負担金	233,000	8,862,000	8,862,000	-8,629,000
雑費	368,000	504,000	550,000	-182,000
管理費	6,066,000	6,208,000	6,208,000	-142,000
役員報酬	2,990,000	3,057,000	3,057,000	-67,000
給料	611,000	610,000	610,000	1,000
手当	956,000	936,000	936,000	20,000
福利厚生費	1,042,000	1,048,000	1,048,000	-6,000
食糧費	0	0	0	0
通信運搬費	60,000	60,000	60,000	0
減価償却費	5,000	2,000	2,000	3,000
消耗品費	73,000	69,000	69,000	4,000
修繕費	6,000	4,000	4,000	2,000
印刷製本費	13,000	13,000	13,000	0
燃料費	6,000	4,000	4,000	2,000
賃借料	80,000	128,000	128,000	-48,000
広告宣伝費	0	0	0	0
保険料	101,000	93,000	93,000	8,000
委託費	42,000	107,000	107,000	-65,000
諸謝金	0	0	0	0
租税公課	3,000	3,000	3,000	0
負担金	73,000	69,000	69,000	4,000
雑費	5,000	5,000	5,000	0
経常費用計	208,886,000	232,665,000	249,287,000	-40,401,000
当期経常増減額	-109,000	2,732,000	12,483,000	-12,592,000
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-109,000	2,732,000	12,483,000	-12,592,000
一般正味財産期首残高	46,767,148	43,824,312	43,986,562	2,780,586
一般正味財産期末残高	46,658,148	46,556,312	56,469,562	-9,811,414
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	56,658,148	56,556,312	66,469,562	-9,811,414

収支予算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	1,000	1,000
基本財産受取利息	0	1,000	1,000
基本財産受取利息	0	1,000	1,000
事業収益	144,004,000	1,206,000	145,210,000
文化事業収益	14,033,000	968,000	15,001,000
文化事業収益	13,703,000	968,000	14,671,000
まんが館事業収益	30,000	0	30,000
会費収益	150,000	0	150,000
出版物売払収益	150,000	0	150,000
文化事業受託収益	129,971,000	238,000	130,209,000
高知市文化祭事業受託収益	9,681,000	0	9,681,000
中央公民館事業受託収益	44,578,000	0	44,578,000
まんが館事業受託収益	39,645,000	0	39,645,000
運営受託収益	36,067,000	238,000	36,305,000
受取補助金等	58,505,000	4,860,000	63,365,000
受取地方公共団体補助金	58,185,000	4,860,000	63,045,000
財団管理運営補助金	0	4,860,000	4,860,000
文化事業補助金	48,528,000	0	48,528,000
文化活動等助成事業補助金	9,657,000	0	9,657,000
受取民間助成金	320,000	0	320,000
事業助成金	320,000	0	320,000
受取寄付金	0	10,000	10,000
文化事業寄付金	0	10,000	10,000
文化事業寄付金	0	10,000	10,000
雑収益	188,000	3,000	191,000
雑収益	188,000	3,000	191,000
運営事業雑収益	1,000	3,000	4,000
中央公民館実習材料販売等雑収益	124,000	0	124,000
まんが館事業雑収益	63,000	0	63,000
経常収益計	202,697,000	6,080,000	208,777,000

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	202,820,000	0	202,820,000
役員報酬	2,423,000	0	2,423,000
給料	64,191,000	0	64,191,000
手当	36,112,000	0	36,112,000
福利厚生費	22,839,000	0	22,839,000
食糧費	387,000	0	387,000
旅費交通費	6,132,000	0	6,132,000
通信運搬費	1,446,000	0	1,446,000
減価償却費	360,000	0	360,000
消耗品費	3,106,000	0	3,106,000
修繕費	204,000	0	204,000
印刷製本費	3,347,000	0	3,347,000
燃料費	144,000	0	144,000
賃借料	13,393,000	0	13,393,000
広告宣伝費	1,212,000	0	1,212,000
保険料	470,000	0	470,000
委託費	30,400,000	0	30,400,000
諸謝金	7,164,000	0	7,164,000
租税公課	8,889,000	0	8,889,000
負担金	233,000	0	233,000
雜費	368,000	0	368,000
管理費	0	6,066,000	6,066,000
役員報酬	0	2,990,000	2,990,000
給料	0	611,000	611,000
手当	0	956,000	956,000
福利厚生費	0	1,042,000	1,042,000
通信運搬費	0	60,000	60,000
減価償却費	0	5,000	5,000
消耗品費	0	73,000	73,000
修繕費	0	6,000	6,000
印刷製本費	0	13,000	13,000
燃料費	0	6,000	6,000
賃借料	0	80,000	80,000
広告宣伝費	0	0	0
保険料	0	101,000	101,000
委託費	0	42,000	42,000
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	3,000	3,000
負担金	0	73,000	73,000
雜費	0	5,000	5,000
経常費用計	202,820,000	6,066,000	208,886,000
当期経常増減額	-123,000	14,000	-109,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額			-109,000
一般正味財産期首残高			46,767,148
一般正味財産期末残高			46,658,148
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	10,000,000
III 正味財産期末残高			56,658,148

公益財団法人 高知市文化振興事業団

資金調達及び設備投資の見込みについて
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1 資金調達の見込みについて

期中に借り入れの予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

以 上

資金収支予算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1 収入の部

(単位:円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)	備 考
		当初(B)	補正後(C)		
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	1,000	0	
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	1,000	0	
1 基本財産利息	1,000	1,000	1,000	0	
2 事業収入	145,310,000	175,131,000	187,808,000	-42,498,000	
1 文化事業収入	15,001,000	18,758,000	31,435,000	-16,434,000	
1 文化事業収入	14,671,000	17,668,000	30,345,000	-15,674,000	
2 まんが館事業収入	30,000	790,000	790,000	-760,000	
3 会費収入	150,000	150,000	150,000	0	
4 出版物売上収入	150,000	150,000	150,000	0	
2 文化事業受託収入	130,309,000	156,373,000	156,373,000	-26,064,000	
1 高知市文化祭事業受託収入	9,681,000	7,087,000	7,087,000	2,594,000	
2 中央公民館事業受託収入	44,578,000	53,762,000	53,762,000	-9,184,000	財団職員人件費含む
3 まんが館事業受託収入	39,645,000	49,549,000	49,549,000	-9,904,000	"
4 運営受託収入	36,405,000	45,975,000	45,975,000	-9,570,000	"
3 補助金収入	63,365,000	60,021,000	73,717,000	-10,352,000	
1 地方公共団体補助金収入	63,045,000	59,351,000	59,351,000	3,694,000	
1 財團管理運営補助金収入	4,860,000	4,916,000	4,916,000	-56,000	"
2 文化事業補助金収入	48,528,000	42,964,000	42,964,000	5,564,000	"
3 文化活動等助成事業補助金収入	9,657,000	8,771,000	8,771,000	886,000	"
4 運営管理補助金収入(自動車購入)	0	2,700,000	2,700,000	-2,700,000	"
2 国庫補助金収入	0	0	9,749,000	-9,749,000	
1 国庫補助金	0	0	9,749,000	-9,749,000	
3 民間補助金収入	0	0	945,000	-945,000	
1 事業補助金	0	0	945,000	-945,000	
4 民間助成金収入	320,000	670,000	670,000	-350,000	
1 事業助成金	320,000	670,000	670,000	-350,000	
5 国庫助成金収入	0	0	0	0	
1 国庫助成金	0	0	0	0	
6 地方助成金収入	0	0	3,002,000	-3,002,000	
1 地方助成金	0	0	3,002,000	-3,002,000	
4 寄付金収入	10,000	10,000	10,000	0	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0	
5 雑収入	191,000	334,000	334,000	-143,000	
1 雑収入	191,000	334,000	334,000	-143,000	
1 運営管理事業雑収入	4,000	41,000	41,000	-37,000	
2 中央公民館実習材料販売等雑収入	124,000	230,000	230,000	-106,000	
3 まんが館事業雑収入	63,000	63,000	63,000	0	
当期収入合計 (A)	208,877,000	235,497,000	261,870,000	-52,993,000	
前期繰越収支差額	32,456,726	22,431,409	22,431,409	10,025,317	
合 計 (B)	241,333,726	257,928,409	284,301,409	-42,967,683	

資金収支予算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

2 支出の部

(単位:円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)	備 考
		当初(B)	補正後(C)		
1 事業費支出	202,428,000	228,855,000	245,477,000	-43,049,000	
役員報酬支出	2,423,000	2,090,000	2,090,000	333,000	
給料支出	64,191,000	65,905,000	65,905,000	-1,714,000	
手当支出	36,112,000	38,933,000	38,933,000	-2,821,000	
福利厚生費支出	22,839,000	23,744,000	23,744,000	-905,000	
食糧費支出	387,000	795,000	1,471,000	-1,084,000	
旅費交通費支出	6,132,000	3,886,000	7,868,000	-1,736,000	
通信運搬費支出	1,446,000	1,556,000	1,656,000	-210,000	
什器備品費支出	0	2,700,000	2,700,000	-2,700,000	
消耗什器備品費支出	0	0	945,000	-945,000	
消耗品費支出	3,106,000	3,169,000	3,402,000	-296,000	
修繕費支出	204,000	206,000	206,000	-2,000	
印刷製本費支出	3,315,000	2,861,000	3,171,000	144,000	
燃料費支出	144,000	106,000	106,000	38,000	
賃借料支出	13,393,000	9,289,000	11,589,000	1,804,000	
広告宣伝費支出	1,212,000	1,340,000	2,476,000	-1,264,000	
保険料支出	470,000	474,000	474,000	-4,000	
委託費支出	30,400,000	39,998,000	45,163,000	-14,763,000	
諸謝金支出	7,164,000	13,267,000	14,976,000	-7,812,000	
租税公課支出	8,889,000	9,170,000	9,190,000	-301,000	
負担金支出	233,000	8,862,000	8,862,000	-8,629,000	
雜費支出	368,000	504,000	550,000	-182,000	
2 管理費支出	6,061,000	6,206,000	6,206,000	-145,000	
役員報酬支出	2,990,000	3,057,000	3,057,000	-67,000	
給料支出	611,000	610,000	610,000	1,000	
手当支出	956,000	936,000	936,000	20,000	
福利厚生費支出	1,042,000	1,048,000	1,048,000	-6,000	
食糧費支出	0	0	0	0	
通信運搬費支出	60,000	60,000	60,000	0	
消耗品費支出	73,000	69,000	69,000	4,000	
修繕費支出	6,000	4,000	4,000	2,000	
印刷製本費支出	13,000	13,000	13,000	0	
燃料費支出	6,000	4,000	4,000	2,000	
賃借料支出	80,000	128,000	128,000	-48,000	
広告宣伝費支出	0	0	0	0	
保険料支出	101,000	93,000	93,000	8,000	
委託費支出	42,000	107,000	107,000	-65,000	
諸謝金支出	0	0	0	0	
租税公課支出	3,000	3,000	3,000	0	
負担金支出	73,000	69,000	69,000	4,000	
雜費支出	5,000	5,000	5,000	0	
3 予備費支出	100,000	100,000	100,000	0	
予備費支出	100,000	100,000	100,000	0	
当期支出合計 (C)	208,589,000	235,161,000	251,783,000	-43,194,000	
当期収支差額 (A)-(C)	288,000	336,000	10,087,000	-9,799,000	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	32,744,726	22,767,409	32,518,409	226,317	